

鎌倉総第1467号

令和3年(2021年)8月16日

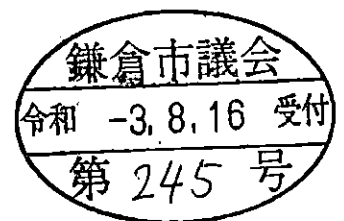
鎌倉市議会議長 様

鎌倉市長 松 尾



文書質問への回答について

標記の件につきまして、別紙のとおり回答します。



事務担当

総務課総務担当 (内線2242、2243)

議会受付番号	文書質問第 4 号
質問者	長嶋竜弘議員
答弁する者	市長(健康福祉部市民健康課)

## 文書質問に対する答弁書

鎌倉市議会基本条例第7条第3項の規定に基づく文書質問第4号の質問について、次のとおり答弁いたします。

### 1 質問の内容

鎌倉市HPには新型コロナウイルス関連について『鎌倉保健福祉事務所管内の患者確認状況について』等の患者との記載、『鎌倉保健福祉事務所管内で59名の感染を確認』等の感染との記載、『鎌倉市民陽性者数の推移(7月25日現在)』等の陽性者との記載、など、患者、感染者、陽性者との言葉を使っているが、これらの言葉は何の意味があつて違う言葉を使っている、記載されている人数はそれぞれどういった方法で数えられているのか?日別に記載されている人数はそれぞれ言葉によって違うのか?ご説明願いたい。

これらの言葉は私にはすべてPCR検査によって抽出された陽性判定がでた方々の数が掲載されているだけの同じ元データのように見えるが、そうではないのか?ご説明願いたい。

### 2 質問の理由

PCR検査「ポリメラーゼ連鎖反応」はウイルス等の遺伝子(DNA:デオキシリボ核酸)を増幅させて検出する技術であります。コロナウイルスなどはRNAウイルスですので、逆転写(RNA→DNA)を行ってからPCR検査をしています。PCR検査はウイルスを検出している訳ではなく遺伝子を検出しているだけであり、陽性反応が出た方について全ての方を、感染者、患者、として人数に数えて掲載しているとしたら大変大きな間違いであり訂正をする必要があるのです。

### 3 答弁

御指摘のとおり、神奈川県が「新型コロナウイルスによる患者確認について」として記者発表している人数を、鎌倉市のホームページでは、『鎌倉保健福祉事務所管内の患者確認状況について』『鎌倉保健福祉事務所管内で59名に感染を確認』等、患者、感染者、陽性者と異なる言葉を使用していましたが、今後は、「陽性者」として表現を統一します。御指摘ありがとうございました。

なお、日別に掲載している人数については、厚生労働省から出されている「新型コロナウイルス感染症診療の手引き」の定義に則って、PCR検査や抗原検査で陽性となった場合に、医師が、県に新型コロナウイルス感染症発生届を提出した人数です。